

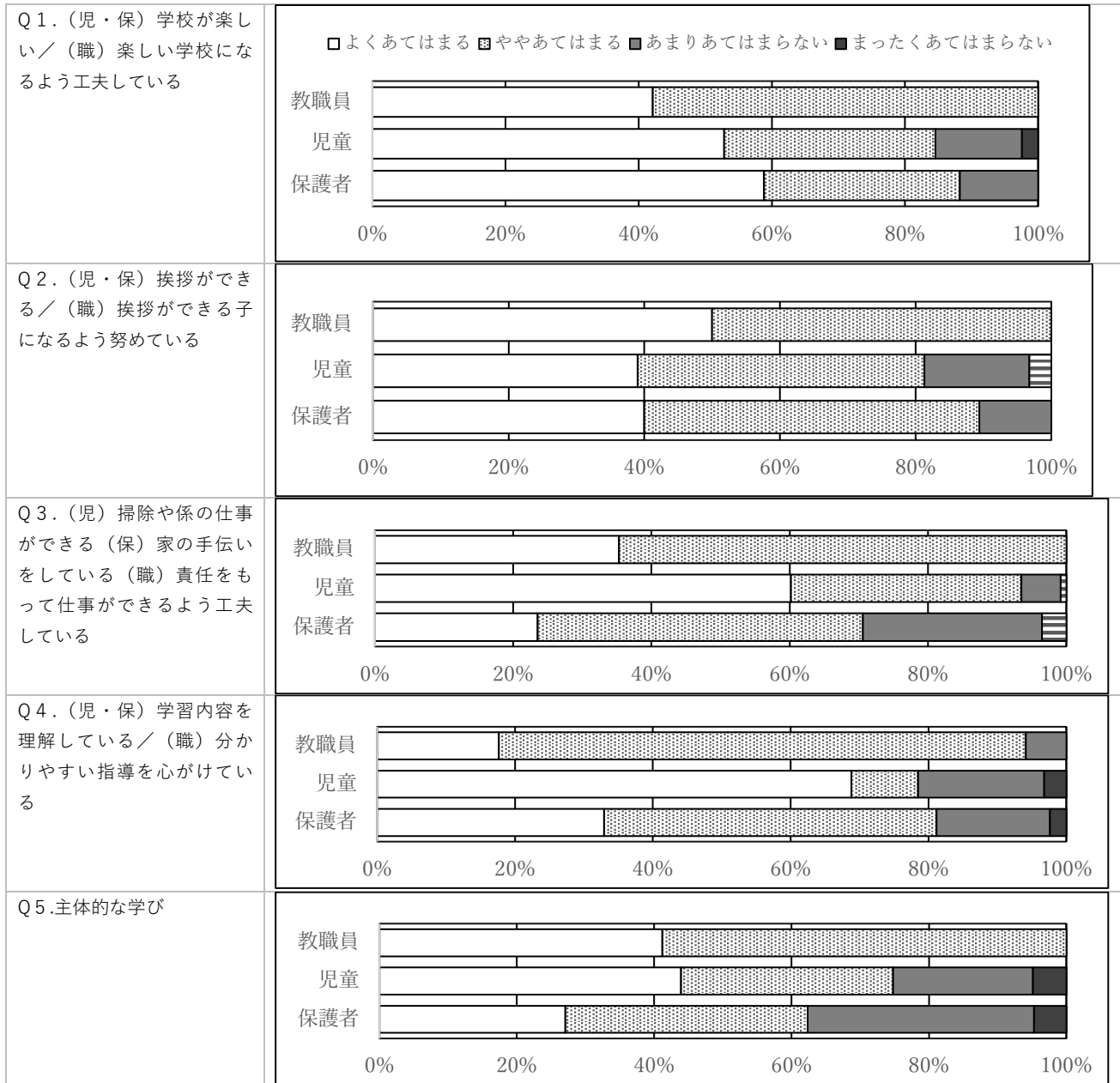


弥生っ子

学校だより 号外
令和8年3月
千葉市立弥生小学校

令和7年12月に児童・保護者・職員を対象に、弥生小学校についてのアンケートを実施しました。以下のような集計結果となりましたので、お知らせします。この結果を今後の学校運営に生かしていきたいと思ひます。ご協力をいただき、ありがとうございました。

【児童・保護者・教職員の集計】

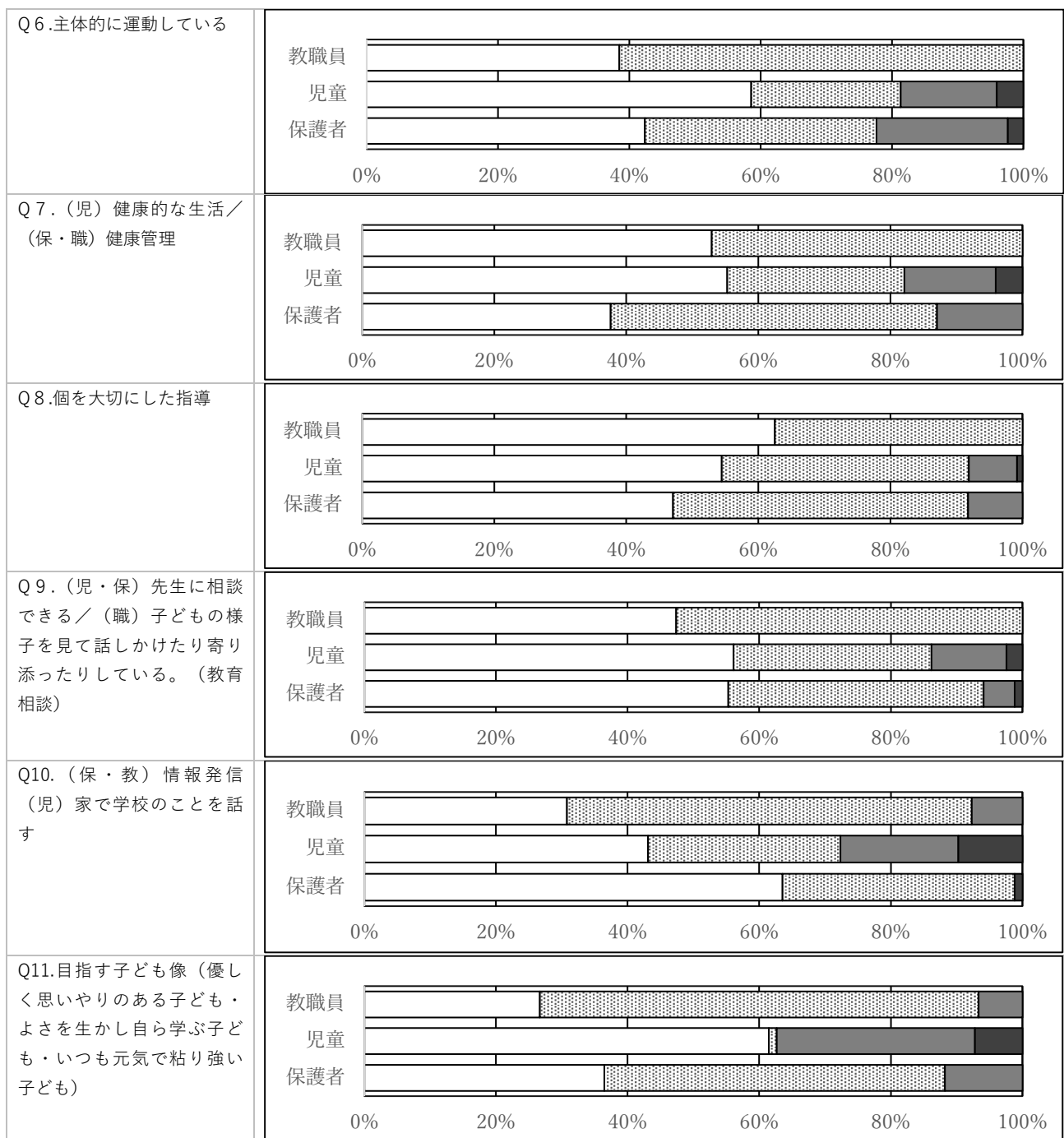


Q2、3は「徳」に関する内容です。

児童、保護者、教職員の三者とも肯定的な回答が概ね80%を超え、良好な状況であるといえます。清掃や係活動など、学校で主体的に取り組むことができる姿を、家庭の手伝いなどの生活へと広げていけるよう、心の教育に努めていきます。

Q4、5は「知」に関する内容です。

Q4で児童・保護者ともに肯定的な回答が80%程度と、学習内容の理解は概ねできているといえます。しかし、「主体的な学び」については、他と比べて課題といえます。学びの楽しさを感じることができ、進んで学ぼうとする児童がさらに増えるよう、教職員の研修を進めていきます。



Q 6、7は「体」に関する内容です。

Q 6、7ともに肯定的な回答が概ね 80%以上と、良好な状況であるといえます。約 20%の運動習慣がない児童へ、興味関心を高める体力向上の取組の実施と、運動の楽しさを感じられるような体育学習の充実を目指し、引き続き取り組んでまいります。

Q 8、9は職員と子供の関係に関する内容です。

「個を大切にした指導」について、児童も保護者も 90%以上が肯定的な回答をしています。しかし、「先生に相談できる」という質問に「あまりあてはまらない」「あてはまらない」と回答した児童が 14%います。児童との人間関係作りはもちろん、教育相談週間を活用した積極的な相談活動をさらに充実させていきます。

【保護者による自由記述】

本校の教育活動について、ご意見、ご感想をいただきました。職員の指導に対して感謝の言葉を多数いただき、大変励みになります。また、学校運営に関する保護者の皆様のご意見は大変貴重です。いただいたご意見につきましては、学校の考えや対応を記載しました。（個人が特定できる記述は伏せたり変更したりしています）

- いつもありがとうございます。引き続き、よろしくお願いします。（同様複数）
- いつも見守っていただき、ありがとうございます。
- いつもご指導ご鞭撻をいただきありがとうございます。
- 小学校生活もあと残りわずかとなりました。このまま楽しく卒業まで過ごせることを願います。よろしくお願いします。
- 学校行事に行く度、先生の教え方が上手になっていて感服いたしました。
- 我が子のことをよく見てくださり、安心して学校に通わせています。ありがとうございます。
- 学校が楽しいと言っており、そのようなクラスを作ってくれている担任の先生に感謝しています。
- いつもよく見てくださり、ありがとうございます。何かあった時も丁寧な対応をしていただき、感謝しています。おかげ様で楽しそうに学校から帰ってきます。今後もよろしくお願いします。
- おかげ様で楽しく学校へ通っています。担任の先生が、1人1人よく見てくださり、応援してくれている様子が学習参観や面談で伝わり安心しました。今後もどうぞよろしくお願いします。
- 毎日朝、校長先生が校門であいさつしていただいたり、児童の為に学校のまわりを綺麗にいただいたり、ありがとうございます。
- いつも朝から行けずに途中から行っても、皆さんあたたかく声をかけて下さったり、発表会などがあった際には、会った時に褒めて下さったりといつも見守って下さりありがとうございます。
- いつも我が子と向き合ってくださいありがとうございます。感謝しております。
- 勉強だけではなく、色々なことを学べる楽しい場所であってほしいと思っています。これからも子どもたちをあたたかく見守っていただきたいです。よろしくお願いします。
- 一人一人をしっかり認めていただき、成長につなげていただくようなご指導を今後も期待しています。
- 毎日楽しく登校しており、学年問わず仲間と楽しく過ごしていること、心から感謝しています。
- 子どもが毎日楽しく登校できていること、とても感謝しております。ありがとうございます。
- 先生方のおかげで、楽しく様々なことを学んでいると思います。いつもありがとうございます。
- お世話になっております。先生方のおかげで、楽しく様々な経験をすることができていると思います。ありがとうございます。
- いつも大変お世話になっております、どうも有難うございます。学校を休みがちですが、みなさまに優しく見守っていただき、感謝しかありません。
- いつも子供たちに一生懸命向き合ってください、ありがとうございます。より良い学校生活にしようと日々考えて下さっていることが、伝わってきます。お忙しい中、今週の弥生小やタイムラインなどで子どもの様子を発信して下さることも大変ありがたいです。
- 今週の弥生小の配信を親子共々楽しみにしております。お忙しい中作成ありがとうございます。

○ご意見

- 連絡に関する要望ですが、すぐーるで配信されるお手紙と、紙で配布されるお手紙があり煩雑なため、できるだけすぐーるへ統一いただけますと管理がしやすく大変助かります。ご検討いただけますと幸いです。
→市教委の指導により、紙での配付を極力絞っています。できる限り「すぐーる」での連絡を、という方針で、さらに検討をしていきます。
- 年度初めの準備すべき文具の説明と一緒に、その年度で必要になる学習道具も合わせて明記してもらえると有り難いです。事前にわかっていると、いざ購入の際、困らないからです。
→新年度、4月の懇談会で担任からお伝えするよう、準備します。

- ・1クラス当たりの人数も保護者が小学生のときより少なくなっていますから、しっかり一人一人を見て指導していただきたいと思います。宿題も少なく知識の量は圧倒的に少ないという不安があります。

→学習中の個別支援につきまして、できる限り力を尽くしてまいります。一人にかけられる時間に限りがあることをご了承ください。宿題の量については、学年×10分を目安に、児童の実態に合わせて担任が調整しています。量の不足を感じるようでしたら、各家庭での取組をお願いします。
- ・運動会のリレーをなくした件については、納得いかない保護者も多かったように思います。一方で、組体操的なものもあったので、話題になりました。教育的配慮をどこまでするのか、難しいと感じました。

・運動会でリレー競技がなくなったことを、1人の子に注目が集まるからと聞いた。本当の理由は何か教えてほしい。ベストランナーも同様だが、運動での個人種目の競技取り消しが多いのはなぜか知りたい。絵画や書写には金賞などがあり、個人が目立つこともある。運動では個人が目立たなくしているのはなぜか。

→体育発表会について、学校では、運動が得意な児童が活躍できる場として捉えています。個人種目だけを減らしているわけではなく、練習段階からの子どもたちの負担軽減や学習時間の確保のため、競技数を調整しています。競技内容については、子どもたちからの意見も聞きながら、見直しを図っていきます。
- ・今年のエンターテインメント集会について質問です。例年、全校児童が参加していたと思いますが、今年は自由参観となったのはなぜですか？毎年、披露してくれる子を全校児童で温かく応援する姿がアットホームな弥生小らしく素晴らしいと感じていたため、今年の自由参観は少々残念に思いました。いつでもあるイベントではなく、年一のイベントで皆の前で希望者が自由な発想で披露する貴重な場だと理解しています。昼休み等を自由に使うという選択肢も理解できますが、弥生小の出身として誇れる文化だと思いますので、是非ご協議頂きたいです。弥生小の少人数の良さを活かすやり方がより貴重になると思います。

→エンターテインメント集会は、児童の委員会活動の運営行事であり、児童主体で計画、運営をしています。昨年度のエンターテインメント集会後に取ったアンケート結果を踏まえ、本年度は全員参加ではなく、希望者の参加としました。ご意見をいただいた通り、発表後の晴れやかな笑顔、発表者を応援する「がんばれ！」の声掛けや拍手は弥生小ならではの光景であり、大切にしたい行事の一つですので、持続可能な形での運営を、今後も検討していきます。
- ・6年のバザーの出店に際しプレゼンは終わり、準備を行っている最中にPTAと出し物が同じと判明。集めた道具や作製したものが使用出来なくなり、子供としては泣くほどショックが大きかった模様です。なぜ事前に全体の出し物を確認することが出来なかったのか？また変更せずに実施する事も出来たのではないかと疑問です。(子供の心情を思うと)

結果的には変更することで無事に終了したようですが、子供達なりに空いた時間で(学校や家庭)で準備した事が無駄になったやり場のない気持ちを思うと何とも言えなかったです。先生方がお忙しいのも理解していますが、今後において計画性や確認作業を徹底して頂けたらと思います。

→確認不足により、子どもたちに悲しい思いや負担をかけてしまったこと、申し訳ございません。今後、関係機関との連絡調整をしっかりと行っていきます。
- ・今年度の担任から叱られた時の状況が理不尽なことがあるようで、本人がイライラしている。

・先生によっては、子供たちへ注意の仕方、言い方が強めの方がいるようです。その先生に怒られたくないということから、学校を休みたいと何日か連続で言うようになり、困った時期がありました。

・学年が上がってくると、子どもたちで話し合っ決めてくださいと言われることが多いです。子どもの自主性や友達との協調性を求めるのは分かりますが、どうにも子供では解決できないことがあったり、話し合いの中でも誰かが我慢することが多いです。先生方にはしっかりと話の内容を見極め、時には、学校や先生が、これでいきましょうと決めることも必要だと思っています。子どもに丸投げをしてほしくないです。宜しくお願いします。
- ・いろいろあった学年だと思いますが、過去に子どもが不満を口にしたことはありませんでした。今年度は、信頼関係を築けていないのかなと感じる部分があります。

→子どもの話をよく聞き、子どもに寄り添った言葉かけと適切な支援を行うとともに、わかりやすく伝えていくことを心がけて学級経営を行っていくよう、担任へ指導を行ってまいります。